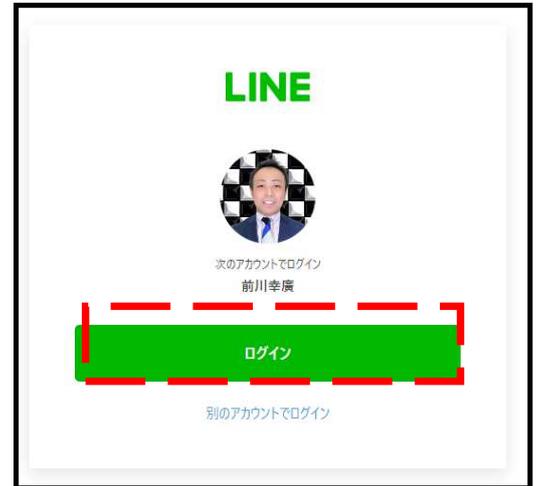


ToruyaとLINE公式アカウントを連携する方法

LINE公式アカウントにアカウントをお持ちの方

①MessagingAPI を使えるようにする

パソコンで、LINE公式アカウントの管理画面を開く。https://manager.line.biz/



連携したいアカウントを選ぶ。

ここでは、例として、前川個別相談部屋Aを選択。

②右上の「設定」をクリックする。



次のページへ

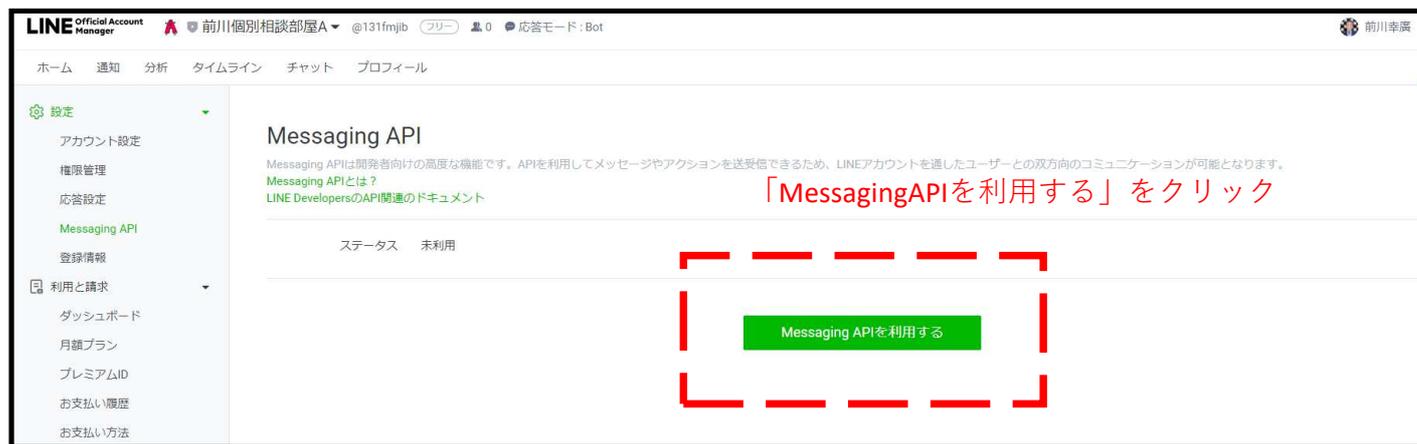
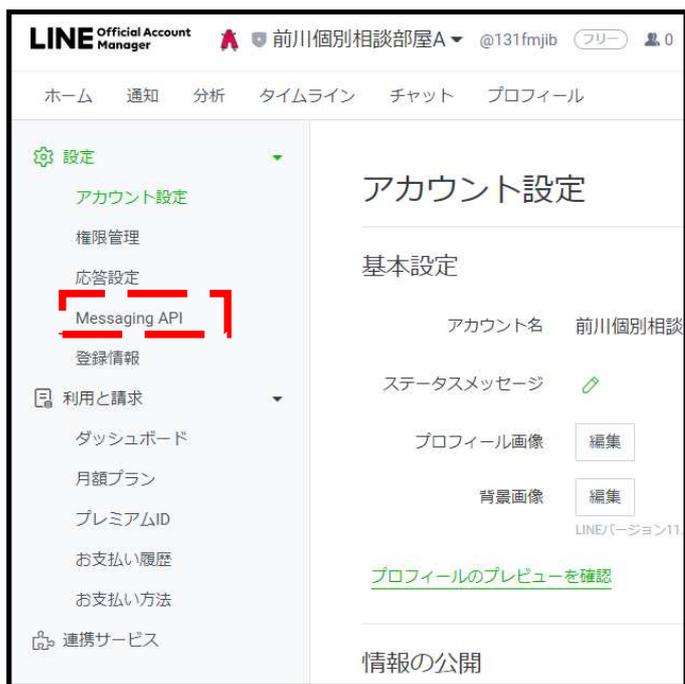


①「応答設定」をクリック → 応答機能 チャットがONになっている場合はOFFにする →
 ↓この画面が出たら、オフにするをクリック → あいさつメッセージはONのままでOK →
 Webhookをオンにするために、続いて②のMessagingAPIを開く

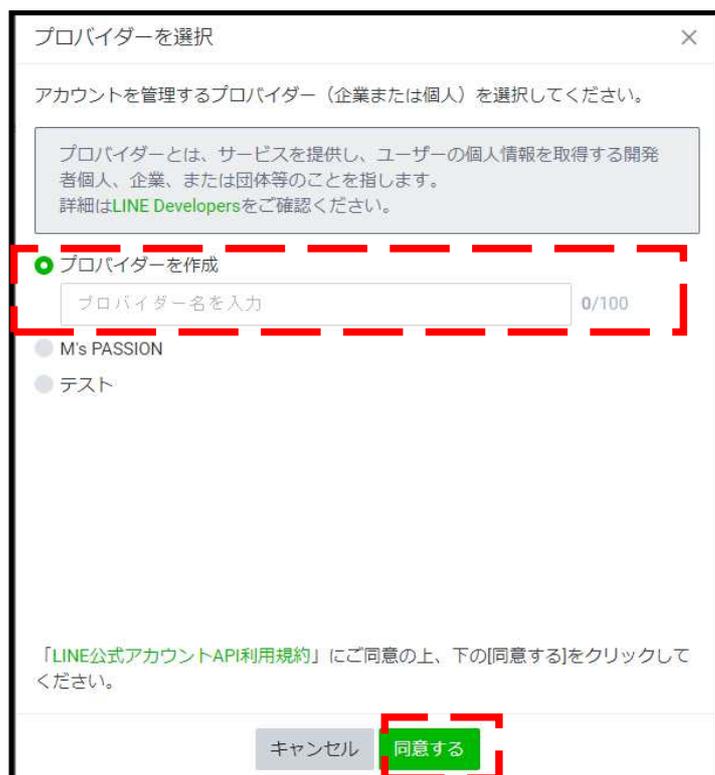


(注) チャットをOFFに変更すると、現在、チャットモードで1対1のやり取りをしている人はできなくなります。

② 「MessagingAPI」 をクリック



「MessagingAPIを利用する」をクリック



LINE公式アカウントのアカウント名を入れる

ここでは、例として、前川個別相談部屋Aと入力。

そして、一番下「同意する」をクリック。

プライバシーポリシーと利用規約

プロバイダーのプライバシーポリシーと利用規約を登録してください。登録した内容はあとで変更できます。

プライバシーポリシー 0/500

https://

(任意)

利用規約 0/500

https://

(任意)

キャンセル OK

そのまま何も入れず、OKをクリック。

Messaging APIを利用

一度プロバイダーと連携すると、変更・解除できませんのでご注意ください。

以下の内容でMessaging APIを利用しますか？

アカウント名 前川個別相談部屋A

プロバイダー名 前川個別相談部屋A

キャンセル OK

LINE Official Account Manager

前川個別相談部屋A @131fmjib (フリー) 0 応答モード: Bot

ホーム 通知 分析 タイムライン チャット プロフィール

設定

- アカウント設定
- 権限管理
- 応答設定
- Messaging API
- 登録情報

利用と請求

- ダッシュボード
- 月額プラン
- プレミアムID
- お支払い履歴
- お支払い方法
- 連携サービス

Messaging API

Messaging APIは開発者向けの高度な機能です。APIを利用してメッセージやアクションを送受信できるため、LINEアカウントをLINE DevelopersのAPI関連のドキュメント

ステータス 利用中

Channel情報

Channel ID [redacted] コピー

Channel secret [redacted] コピー

Webhook URL https:// 保存

その他の設定はLINE Developersから行えます。

この画面になったら、再度、左メニューの応答設定ボタンを押して、下の画面に戻ります。

Webhookをオンにします。
※ここまでくると、オンにできるようになっています。

応答設定

アカウントの運用目的に合わせて、チャットや自動応答メッセージなどの応答方法を設定できます。

応答機能

チャット チャットを使って友だちとやりとりができます。

あいさつメッセージ 友だち追加されたときに自動的にメッセージを送信できます。
[あいさつメッセージの設定画面を開く](#)

Webhook ユーザーがアカウントにメッセージを送信したり、アカウントを友だち追加したりしたときに、
[Messaging APIの設定画面を開く](#)

応答メッセージ 条件と一致するメッセージを受信したときに、自動的にメッセージを送信できます。
[応答メッセージの設定画面を開く](#)

これで一旦、パソコンでの作業は終了です。
次にスマホから設定をします。

②スマホからMessagingAPIの設定をする



Toruyaを開く
設定画面をタップする。



MessagingAPI設定をタップする。



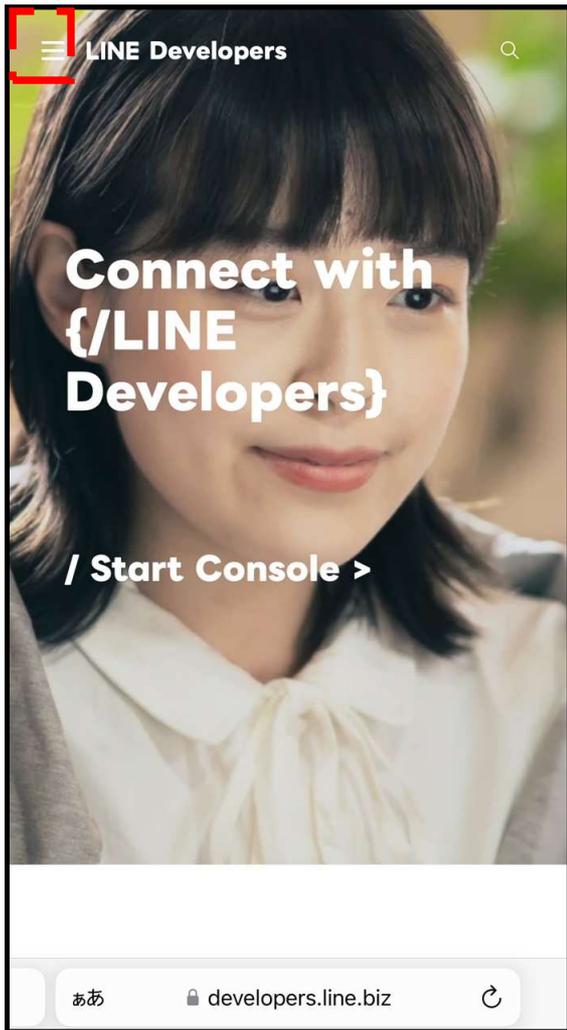
この画面が出たら、
Webhook URLの右端にある×で
一旦消す。



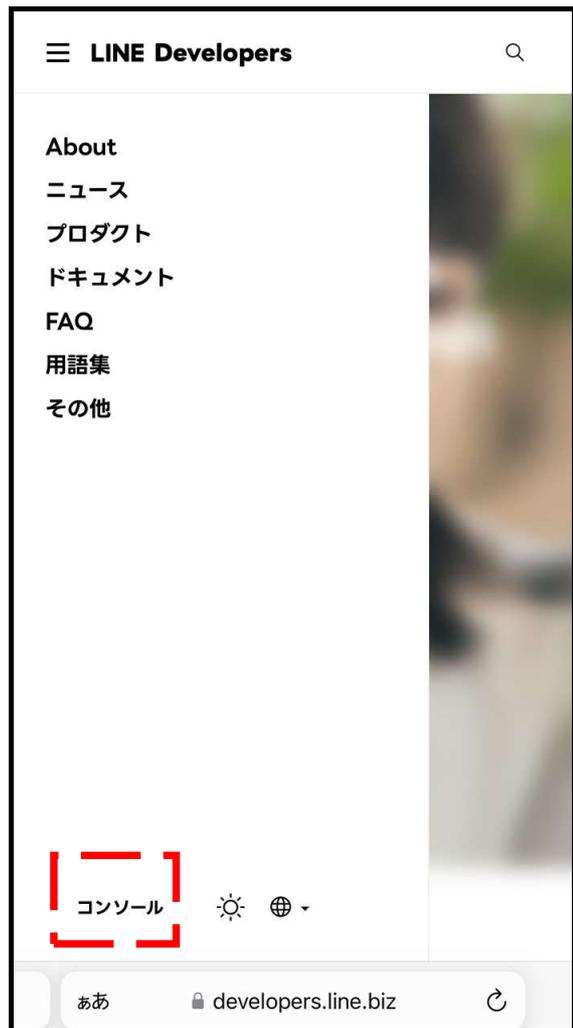
この画面で、上部に表示さ
れている、「LINEデベロッ
パーズ」のボタンをタップ
する。



この画面で、OKをタップす
る。



左上にある三本線をタップする。



一番下にある「コンソール」をタップする。



LINEアカウントでログインをタップする。

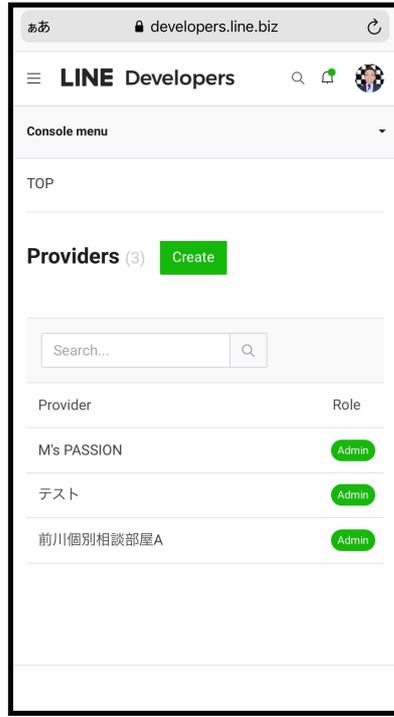
※個人のLINEを連携して公式LINEを作られた方は緑のボタンからログインをする場合が多いです。

メールアドレスから作られたアカウントは下の黒のボタンの場合がございます。

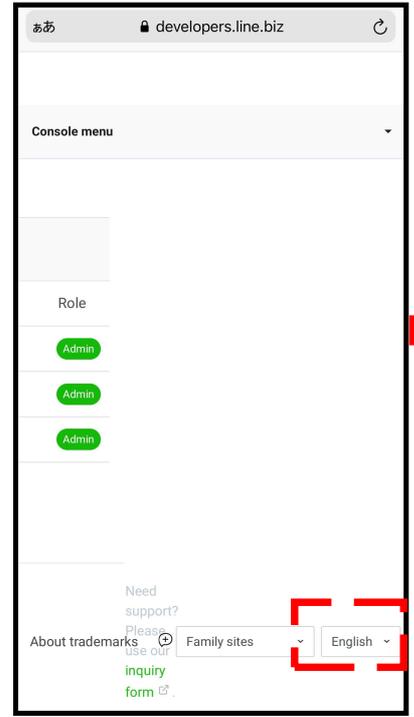
Toruyaのサポートセンターではこのどちらのボタンからログインするか？というお問い合わせにはお答えができません。ご了承下さい。



ログインをタップする。



この画面で、一番下にスライドした後、一番右にスライドする。



右下にある言語を、Englishから日本語に変える。



連携したいアカウント名をタップする。



MessagingAPIのところをタップする。



チャンネルIDの右にあるコピーマークをタップしてコピーする。

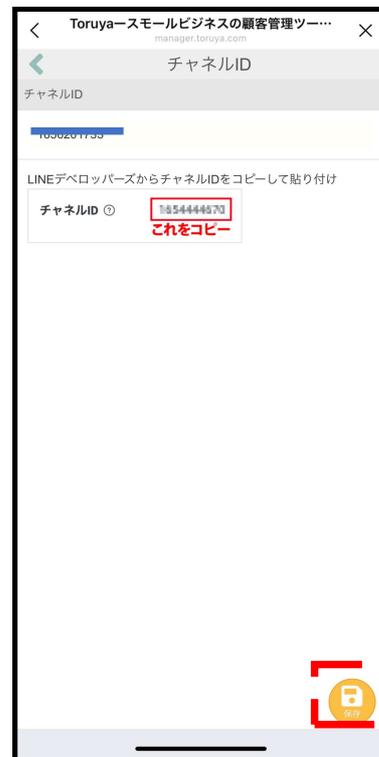
※LINEデベロッパーズはLINE社が運用しているページです。
LINE側の仕様変更により、細かい仕様については多少の相違がある場合がございますので予めご了承ください。



チャンネルIDをコピーした状態で
スマホの前に開いたブラウザを
確認する。
ここでは、LINEで開いたToruya
の画面を確認し、タップする。
iPhoneの場合は、画面を下から
上にスワイプすると、この画面
になる。



チャンネルIDを貼り付ける。
完了を押す。



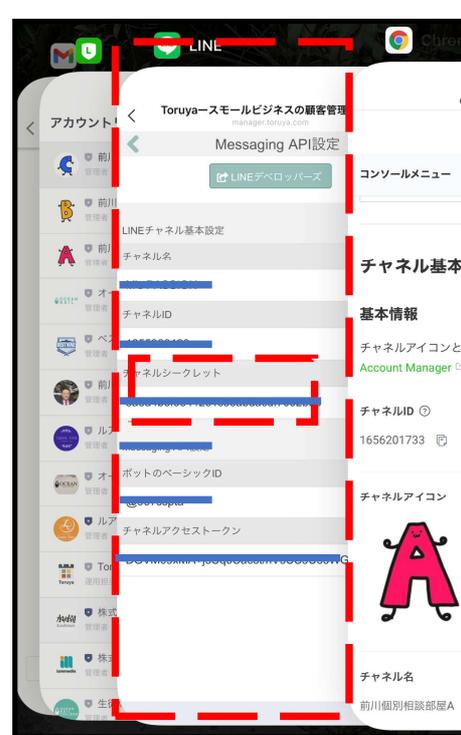
必ず、右下の保存ボタンを
押して下さい。



ディベロッパーに戻り、
チャンネルシークレットをコピー
する。



発行ボタンではなく、その
左側にあるコピーボタンを
押す。



Toruyaに戻り、チャンネルシーク
レットを貼り付ける。

※LINEデベロッパーズはLINE社が運用しているページです。
LINE側の仕様変更により、細かい仕様については多少の相違がある場合がございますので予めご了承ください。



貼り付け→完了→保存
の順番は前のチャンネルIDと同様。

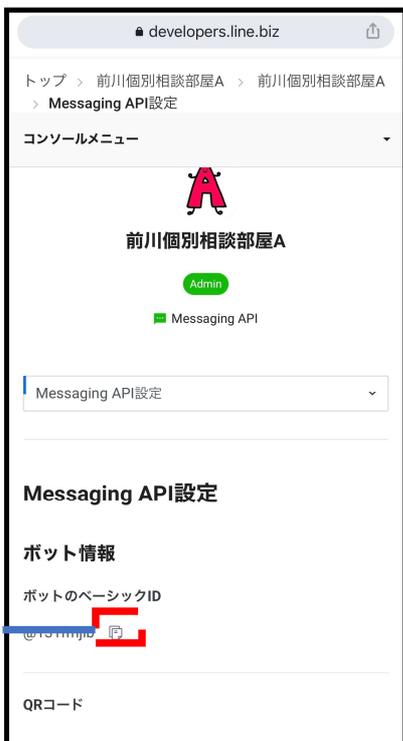


ディベロッパーズに戻る。

※「MessagingAPI設定」が選
ぶ事ができない場合は、直接
URLの最後に、/messaging-api/
を追加して移動して下さい。



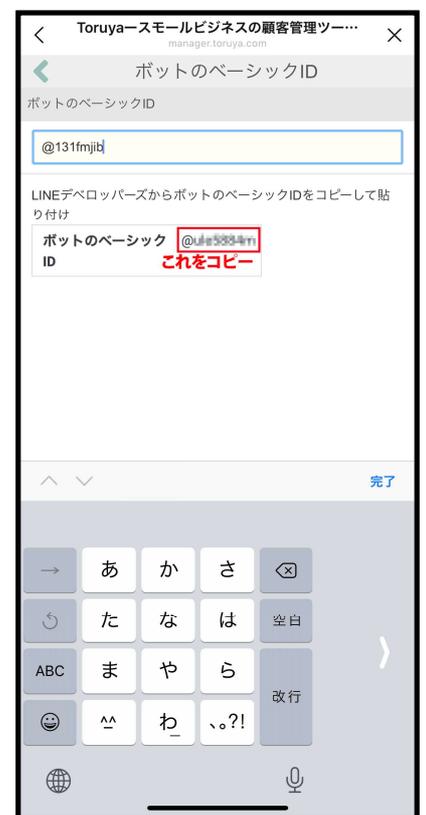
画面上部の、「チャンネル基本
設定」をタップすると、画面
下に、いくつか選択ができる
項目が出てくる。
MessagingAPI設定を選ぶ。
選んで、完了をタップする。



ボットのベーシックIDのコ
ピーマークをタップする。



Toruyaに戻る。
ボットのベーシックIDに貼り付
ける。



貼り付け→完了→保存
の順番は前と全て同様。

※LINEデベロッパーズはLINE社が運用しているページです。
LINE側の仕様変更により、細かい仕様については多少の相違がある場合がございますので予めご了承ください。



ディベロッパーズに戻る。



画面の下の方にチャンネルアクセストークンがあるので、それをコピー。出ていなければ発行。



Toruyaに戻る。
チャンネルアクセストークンに貼り付ける。



貼り付け→完了→保存の順番は前と全て同様。



画面はToruyaのまま。
右下のWebhookボタンをタップする。



WebhookURLをコピーをタップする。

※LINEデベロッパーズはLINE社が運用しているページです。
LINE側の仕様変更により、細かい仕様については多少の相違がある場合がございますので予めご了承ください。



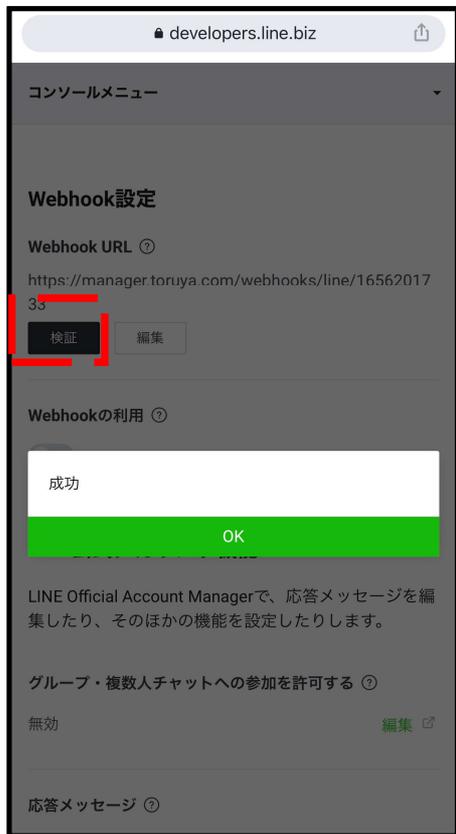
ディベロッパーズに戻る。



Webhook設定のところの、編集をタップする。
WebhookURLを入れる枠が出てくるのでそこに、先ほどコピーした、WebhookURLを貼り付ける。



貼り付け後、下の緑の更新ボタンをタップする。



黒の検証ボタンをタップする。
成功と出たらOKをタップする。



Webhookの利用を、オンにする。

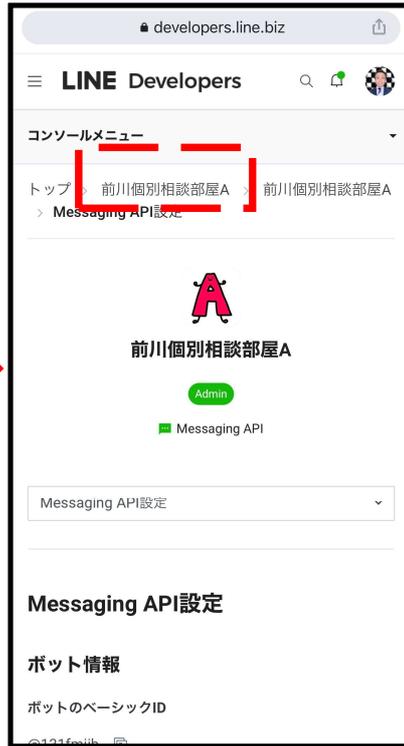
続いてLINEログインの設定です。

※LINEデベロッパーズはLINE社が運用しているページです。
LINE側の仕様変更により、細かい仕様については多少の相違がある場合がございますので予めご了承ください。

③スマホからLINEログインの設定をする



ディベロッパーズに戻る。



画面一番上まで戻る。
トップの右のプロバイダ名を
タップする。



新規チャンネル作成のところを
タップする。

この画面は、下の方に、元
に作ったMessagingAPIのアイコン
が出てくる画面。



LINEログインを選ぶ。



前にMessagingAPIで設定した
LINE公式アカウントと同じ画像
が望ましいです。



前にMessagingAPIで設定した
LINE公式アカウントと同じ名前
を入れて下さい。



チャンネル説明に説明文を入力。
 ○○サロンの公式アカウントです。など、見てわかるような文章が望ましい。



ウェブアプリ、ネイティブアプリの両方にチェックを入れて下さい。



画面一番下の、LINE開発者契約の内容に同意します、にチェックを入れて、作成をタップして下さい。
 その上の、プライバシーポリシーと利用規約のところは空欄のまま大丈夫です。



この画面に自動的に戻ります。
 上の方のアイコンの下に、非公開と書かれた部分があるので、タップして「公開」に変更して下さい。



同じ画面の少し下、チャンネルIDのコピーマークを再度タップしてコピーして下さい。

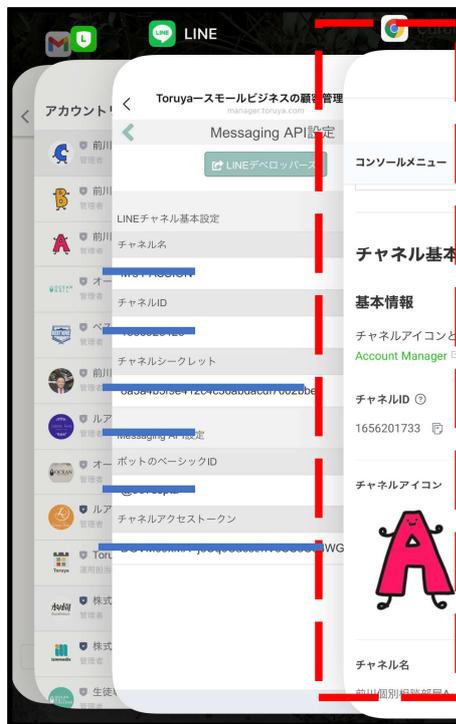


Toruyaに戻る。



チャンネルIDを貼り付ける。

LINEログイン設定をタップする。



ディベロッパーズに戻る。



チャンネルシークレットをコピーする。

貼り付け→完了→保存の順番は前と全て同様。

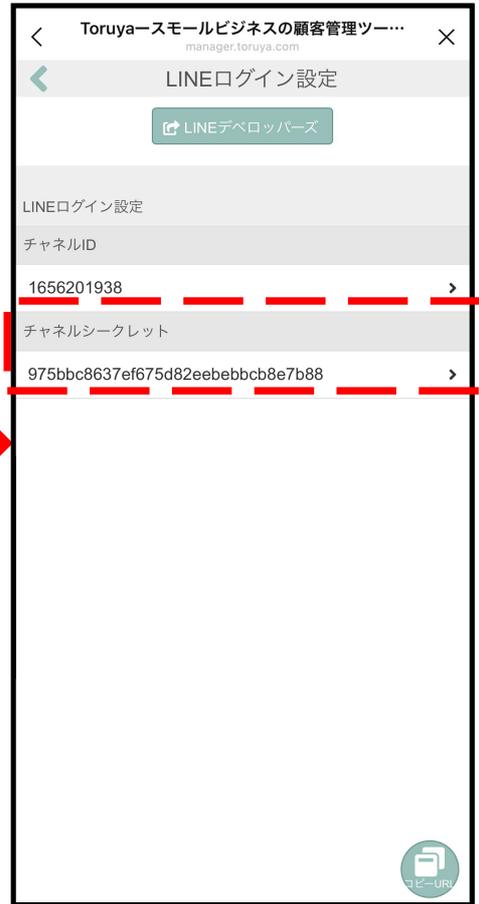
※LINEデベロッパーズはLINE社が運用しているページです。LINE側の仕様変更により、細かい仕様については多少の相違がある場合がございますので予めご了承ください。



Toruyaに戻る。



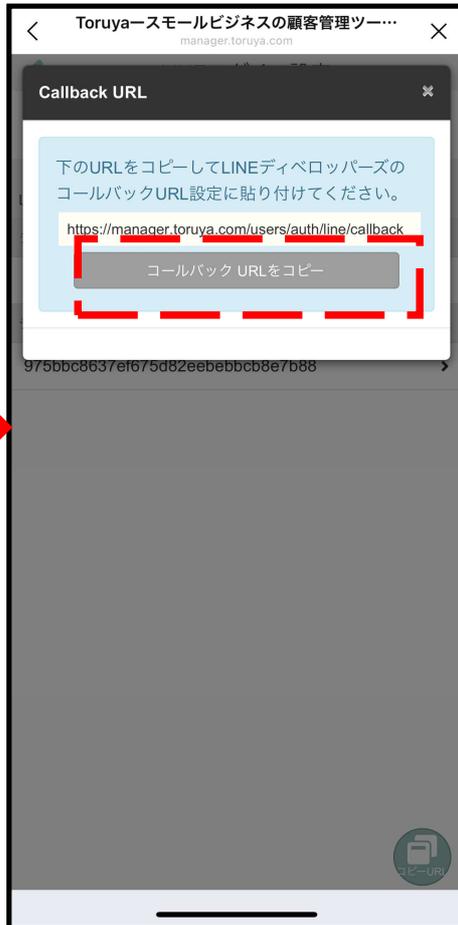
Toruyaに戻る。
チャンネルシークレットに貼り付ける。



貼り付け→完了→保存
の順番は前と全て同様。



画面右下、コピーURLをタップする。



コールバックURLをコピー



ディベロッパーズに戻る。

※LINEデベロッパーズはLINE社が運用しているページです。
LINE側の仕様変更により、細かい仕様については多少の相違がある場合がございますので予めご了承ください。



リンクされたLINE公式アカウント の下の編集ボタンをタップする。



四角の枠をタップすると、連携したLINE公式アカウントのアカウントが出てくるので選んで完了。最後に更新ボタンをタップ。



画面一番上のチャンネル基本設定と書かれているボックスをタップ。
LINEログイン設定を選ぶ。
※「LINEログイン設定」が選ぶ事ができない場合は、直接URLの最後に、/line-login/を追加して移動して下さい。



コールバックURLの編集をタップする。



コールバックURLを貼り付けて更新ボタンをタップする。

これで、設定は終わりです。

最後に確認方法です。

ご自身のLINE公式アカウントをご確認いただき、リッチメニュー（一番下の下図のようなメニュー）が出てきたら、連携が成功しております。

